

高知県高齢者保健福祉計画・ 第7期介護保険事業支援計画 (平成30年度～平成32年度)

～高知版地域包括ケアシステムの構築に向けて～

<概要版>

平成30年3月
高 知 県

計画構成及び作成の趣旨等

<法令等の根拠>

老人福祉法及び介護保険法に基づく法定の計画

- 高齢者保健福祉計画 … 老人福祉法第20条の9（老人福祉計画）
- 介護保険事業支援計画 … 介護保険法第118条

一体的に作成

<構成>

第1章 計画作成の趣旨等

- 1 法令等の根拠
- 2 計画の性格と位置付け
- 3 作成の趣旨
- 4 計画の期間
- 5 計画の作成体制
- 6 計画の進行管理
- 7 保健福祉圏域の設定

第2章 高齢者等の現状と将来推計

- 第1節 高齢者等の現状と将来推計
- 第2節 介護保険等の現状と将来推計

第3章 高齢者保健福祉施策とその推進

- 第1節 計画の基本的な考え方
- 第2節 地域包括ケアシステムの構築
- 第3節 介護サービスの質の確保・向上
- 第4節 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進
- 第5節 高齢者が安心して暮らせる環境づくり
- 第6節 南海トラフ地震等災害対策

<計画期間>

平成30年度から平成32年度までの3年間

<計画の位置づけ等>

団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据えて、第5期、第6期計画で地域の実情に応じて段階的に構築してきた医療・介護・介護予防・住まい・自立した日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を深化・推進する計画

「高知版地域包括ケアシステム」の構築に向けた取組を推進

<他計画との連携>

「高知県地域福祉支援計画」
「第7期高知県保健医療計画」
「よさこい健康プラン21(第4期高知県健康増進計画)」
等との整合性を取りながら策定

高齢者等の現状と将来推計

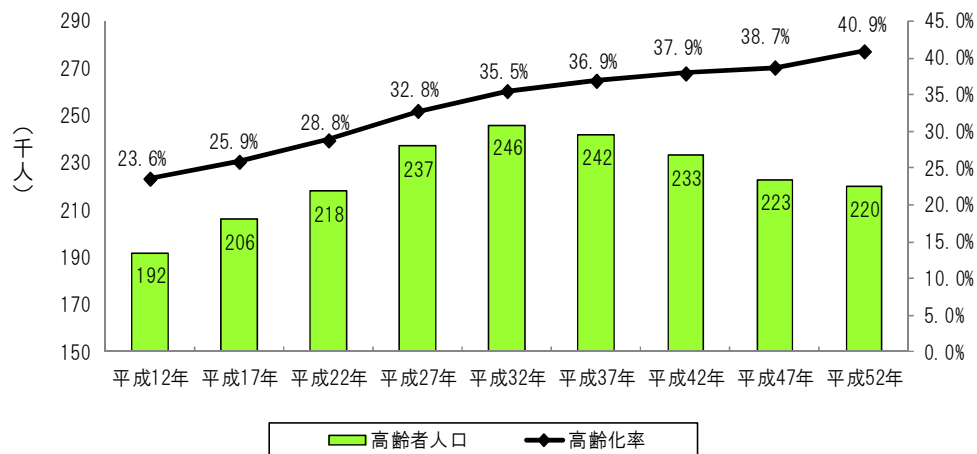
高知県の地域特性

- 過疎市町村の割合 . . . 全国 7位
- 10万人当たり病床数 . . . 全国 1位
- 高齢者の人口割合 . . . 全国 2位
- 高齢単身世帯の割合 . . . 全国 1位
- 高齢者夫婦のみ世帯割合 . . . 全国 11位
- 県民所得 . . . 全国 39位

資料：過疎市町村の割合…平成27年度版「過疎対策の現況」（総務省地域力創造グループ過疎対策室）

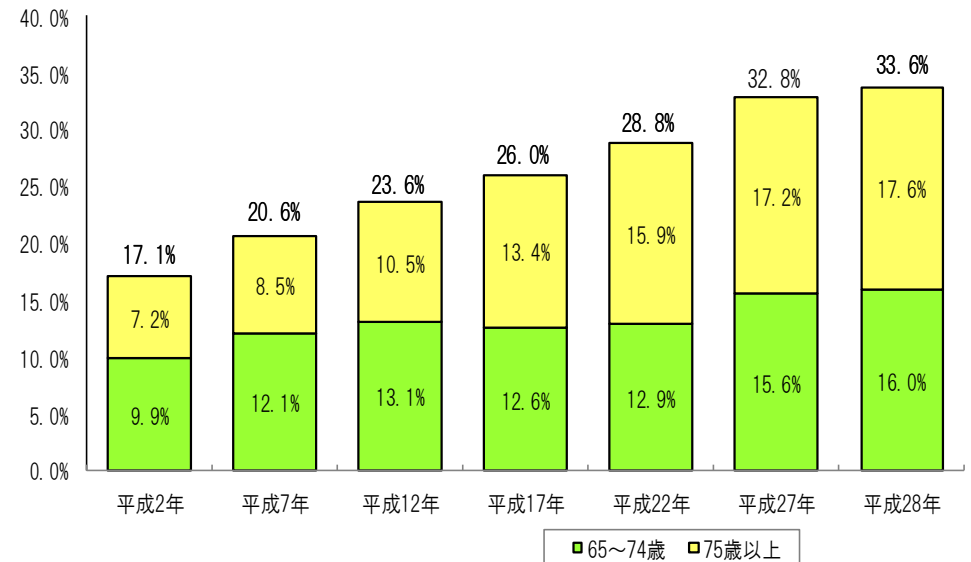
その他…平成27年国勢調査結果、平成28年度版「県勢の主要指標」（高知県統計課）

【高齢者の将来推計人口（高知県）】



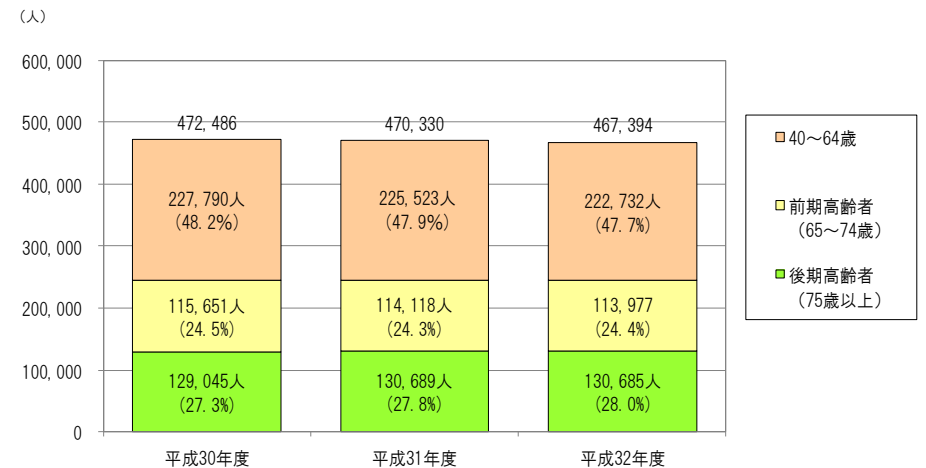
資料：平成27年以前は国勢調査結果(総務省統計局)、平成32年以降は都道府県の将来推計人口(平成25年3月 国立社会保障・人口問題研究所)

【高齢者の構成の推移（高知県）】



資料：国勢調査結果、人口推計（平成28年10月1日現在）（総務省統計局）

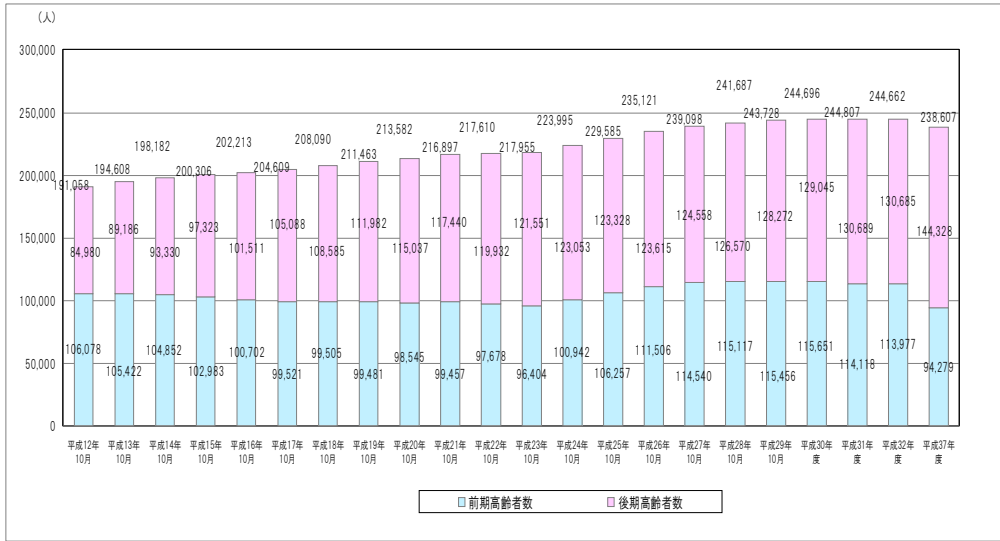
【40歳以上の人口及び構成比の推移（高知県）】



資料：市町村推計の集計結果

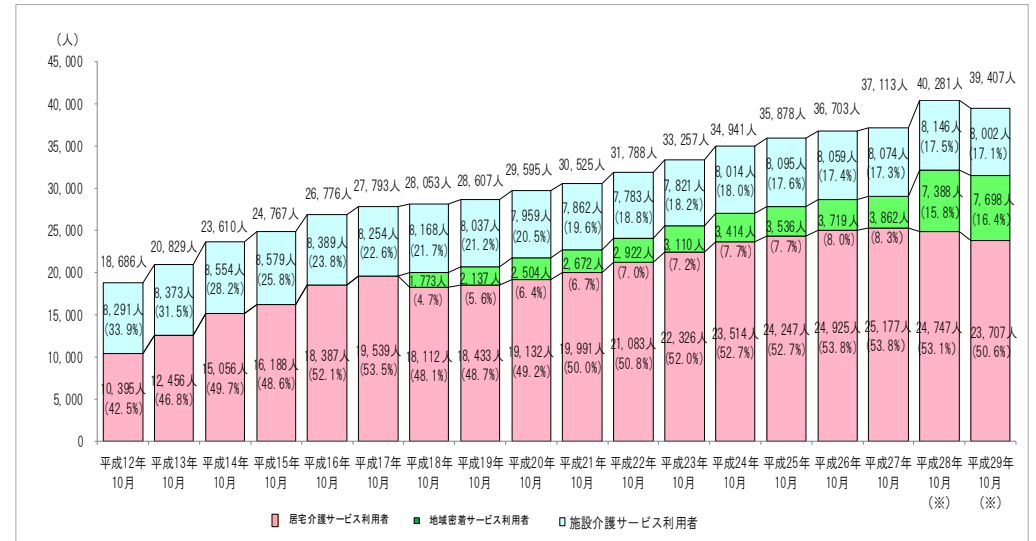
介護保険の現状と将来推計①

○第1号被保険者数の推計



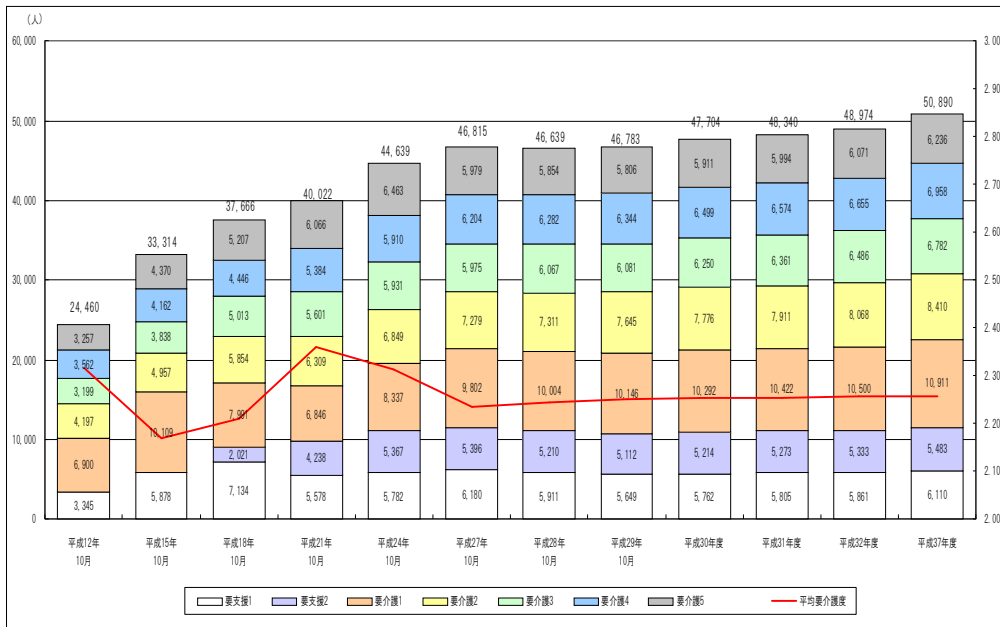
資料：介護保険事業状況報告及び各市町村推計による

○要介護(要支援)認定者のサービス利用の推移



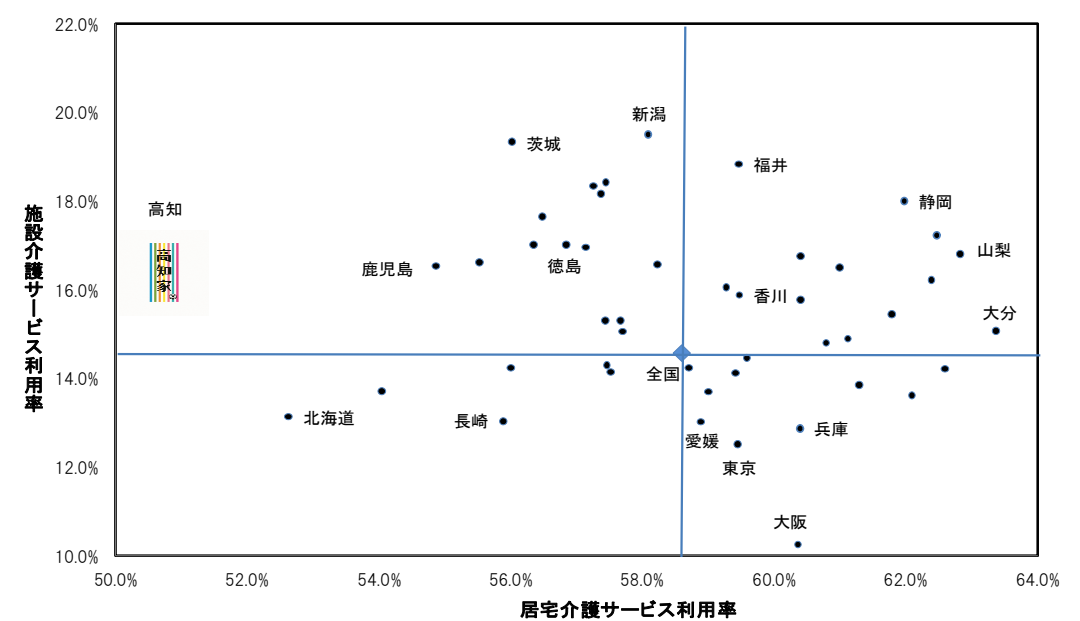
資料：介護保険事業状況報告
※居宅介護サービスであった小規模の通所介護が、平成28年度から地域密着型サービスに移行している。

○要介護（支援）認定者数の推計



資料：介護保険事業状況報告及び各市町村推計による

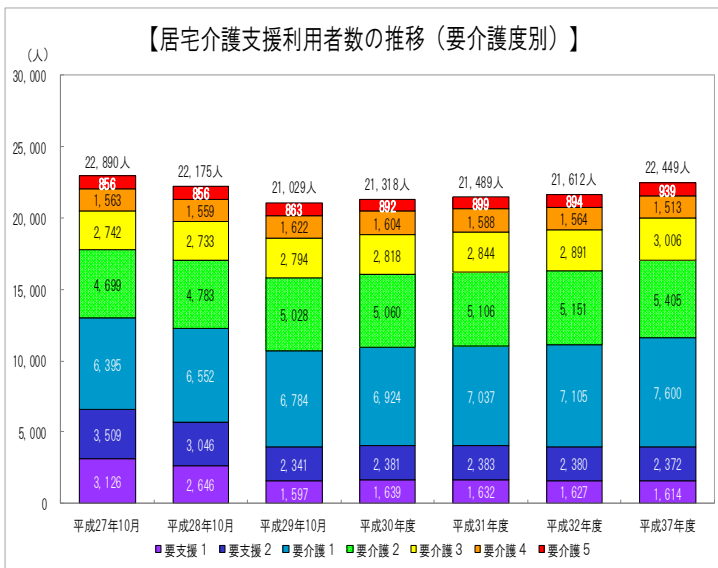
○サービス利用率の分布状況（全国）（H29.10月分）



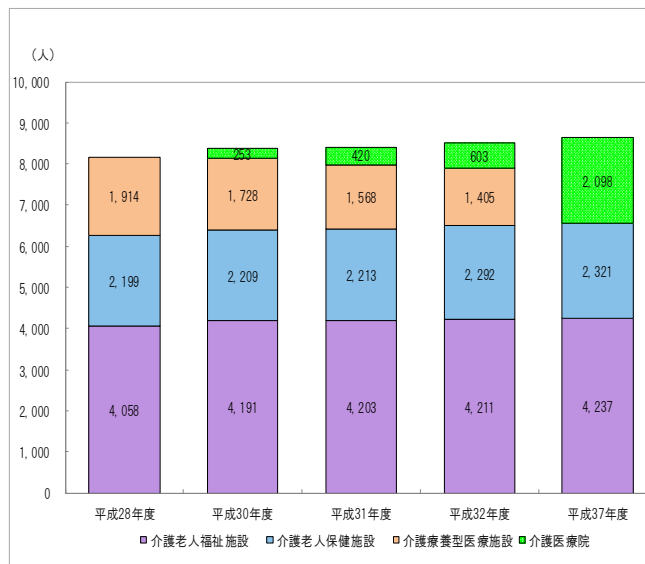
資料：介護保険事業状況報告

介護保険の現状と将来推計②

○居宅介護支援利用者数の推移



○施設介護サービス利用者数の推移



○介護保険三施設の個室・ユニット化の推進

施設区分	平成29年10月末現在の整備状況			国の目標
	全施設	個室・ユニット型施設		
	定員数 (A)	定員数 (B)	割合 (B)/(A)	
指定介護老人福祉施設	4,116	950	23.1%	37年度 70%以上
地域密着型介護老人福祉施設	183	125	68.3%	
小計	4,299	1,075	25.0%	
介護老人保健施設	2,236	0	0.0%	37年度 50%以上
指定介護療養型医療施設	1,863	0	0.0%	
合計	8,398	1,075	12.8%	

【居宅介護サービスの課題と今後の方向】

- 認知症高齢者の増加など、高齢化の進展に伴い、居宅介護サービスの利用者数は、今後も増加が見込まれる。
- 中山間地域など、サービスを提供するにあたって条件が不利な地域において、サービスを確保するための取組や、サービス提供の基盤を支える人材の育成・確保策などについて、適切な支援を行っていく必要がある。
- 介護サービス基盤の整備にあたっては、高齢者ができる限り住み慣れた住まいや地域で自立した生活ができるようサービスの充実を目指していく。

【施設介護サービスの課題と今後の方向】

- 第6期計画期間中にも特別養護老人ホーム233床（地域密着型を含む）の整備を行うなど、特別養護老人ホームの入所待機者への対応を図ってきたが、第7期計画期間においても、要介護者の増加や重度化が見込まれることから要介護者等の実態や地域の実情を踏まえ、一定の施設整備は行っていく必要がある。
- 個室・ユニット型施設の整備については、国の目標を踏まえた整備を進めることとするが、本県では低所得の入所者が多いこと等を踏まえ、一律に個室・ユニット型ということではなく、地域の実情に応じた整備を進める。

【地域密着型サービスの課題と今後の方向】

- 市部を中心に小規模多機能型居宅介護等のサービス提供体制が整いつつあるが、町村部では十分にサービスが提供されているとは言えない現状にある。
- 中山間地域におけるサービス確保、認知症高齢者への適切なサービス確保など、市町村において地域の実情に応じた必要なサービスが整備されるよう支援に取り組む。

介護保険施設及び居住系サービスの整備①

○介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

(人/月)

圏域	老人福祉施設	平成28年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
安芸	利用見込者数	410	436	439	442	443
	必要入所定員総数	410	410	410	410	-
中央	利用見込者数	2,362	2,494	2,502	2,507	2,518
	必要入所定員総数	2,468	2,608	2,608	2,608	-
高幡	利用見込者数	621	611	611	610	620
	必要入所定員総数	568	548	548	548	-
幡多	利用見込者数	665	650	651	652	656
	必要入所定員総数	680	680	680	680	-
県計	利用見込者数	4,058	4,191	4,203	4,211	4,237
	必要入所定員総数	4,126	4,246	4,246	4,246	-

※平成28年度の数値は実績値（「利用見込者数」は月平均利用者数）

29年度末 32年度末
4, 220床 → 4, 246床 (+26床)

第6期計画整備分 (+26床)

○介護老人保健施設

(人/月)

圏域	老人保健施設	平成28年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
安芸	利用見込者数	312	317	319	320	324
	必要入所定員総数	220	220	220	220	-
中央	利用見込者数	1,232	1,299	1,302	1,379	1,395
	必要入所定員総数	1,367	1,367	1,447	1,527	-
高幡	利用見込者数	190	197	197	197	205
	必要入所定員総数	195	195	195	195	-
幡多	利用見込者数	465	396	395	396	397
	必要入所定員総数	454	374	374	374	-
県計	利用見込者数	2,199	2,209	2,213	2,292	2,321
	必要入所定員総数	2,236	2,156	2,236	2,316	-

※平成28年度の数値は実績値（「利用見込者数」は月平均利用者数）

29年度末 32年度末
2, 236床 → 2, 316床 (+80床)

第6期計画整備分 (+80床)
第7期計画整備分 (+80床) (△80床)

○介護療養型医療施設（介護療養病床）

(人/月)

圏域	介護療養型医療施設	平成28年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
安芸	利用見込者数	72	65	65	65
	必要入所定員総数	36	32	30	28
中央	利用見込者数	1,483	1,306	1,146	984
	必要入所定員総数	1,638	1,344	1,179	1,011
高幡	利用見込者数	161	165	165	165
	必要入所定員総数	128	128	128	128
幡多	利用見込者数	198	192	192	191
	必要入所定員総数	201	186	186	185
県計	利用見込者数	1,914	1,728	1,568	1,405
	必要入所定員総数	2,003	1,690	1,523	1,352

※平成28年度の数値は実績値（「利用見込者数」は月平均利用者数）

29年度末 32年度末
1, 863床 → 1, 352床 (△511床)

○介護医療院

(人/月)

圏域	介護医療院	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
安芸	利用見込者数	4	6	8	74
	うち、介護療養型医療施設からの転換分	4	6	8	-
	必要入所定員総数	-	-	-	-
中央	利用見込者数	170	335	503	1,530
	うち、介護療養型医療施設からの転換分	169	334	502	-
	必要入所定員総数	-	-	-	-
高幡	利用見込者数	0	0	0	165
	うち、介護療養型医療施設からの転換分	0	0	0	-
	必要入所定員総数	-	-	-	-
幡多	利用見込者数	79	79	92	329
	うち、介護療養型医療施設からの転換分	0	0	1	-
	必要入所定員総数	-	-	-	-
県計	利用見込者数	253	420	603	2,098
	うち、介護療養型医療施設からの転換分	173	340	511	-
	必要入所定員総数	-	-	-	-

※「利用見込者数」は月平均利用者数。なお、転換数については平成30年度の介護報酬改定等を踏まえ、今後変動する可能性がある。

※必要入所定員総数には、医療療養病床及び介護療養病床からの転換に伴う増加分は含まない。

介護保険三施設及び居住系サービスの整備②

○介護専用型特定施設入居者生活介護（地域密着型を除く）

		(人/月)				
		平成28年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
安芸	定員	0	0	0	0	-
	利用見込者数	0	0	0	0	0
	必要利用定員総数	0	0	0	0	-
中央	定員	83	83	83	83	-
	利用見込者数	82	75	77	79	81
	必要利用定員総数	83	83	83	83	-
高幡	定員	0	0	0	0	-
	利用見込者数	0	0	0	0	0
	必要利用定員総数	0	0	0	0	-
幡多	定員	90	90	90	90	-
	利用見込者数	87	91	90	110	114
	必要利用定員総数	90	90	90	90	-
県計	定員	173	173	173	173	-
	利用見込者数	169	166	167	189	195
	必要利用定員総数	173	173	173	173	-

※平成28年度の定員・利用見込量は実績値、必要利用定員総数は計画値

29年度末 32年度末
173床 → 173床 (+ 0床)

○認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）

		(人/月)				
		平成28年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
安芸	定員※	180	180	180	180	-
	利用見込量※	177	176	179	182	187
	必要利用定員総数	191	180	180	180	-
中央	定員※	1,643	1,679	1,724	1,724	-
	利用見込量※	1,609	1,687	1,738	1,784	1,883
	必要利用定員総数	1,643	1,697	1,742	1,742	-
高幡	定員※	234	234	234	234	-
	利用見込量※	233	234	234	234	234
	必要利用定員総数	235	234	234	234	-
幡多	定員※	351	360	360	360	-
	利用見込量※	339	359	359	360	359
	必要利用定員総数	343	360	360	360	-
県計	定員※	2,408	2,453	2,498	2,498	-
	利用見込量※	2,358	2,456	2,510	2,560	2,663
	必要利用定員総数	2,412	2,471	2,516	2,516	-

※平成28年度の定員及び利用見込量は実績値

29年度末 32年度末
2,408床 → 2,498床 (+90床)

○地域密着型特定施設入居者生活介護

		(人/月)				
		平成28年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
安芸	定員※	0	0	0	0	-
	利用見込量※	0	0	0	0	0
	必要利用定員総数	0	0	0	0	-
中央	定員※	145	145	174	174	-
	利用見込量※	136	145	148	166	177
	必要利用定員総数	145	145	174	174	-
高幡	定員※	0	9	9	9	-
	利用見込量※	0	9	9	9	9
	必要利用定員総数	0	9	9	9	-
幡多	定員※	78	78	118	118	-
	利用見込量※	77	78	118	118	118
	必要利用定員総数	78	78	118	118	-
県計	定員※	223	232	301	301	-
	利用見込量※	213	232	275	293	304
	必要利用定員総数	223	232	301	301	-

※平成28年度の定員及び利用見込量は実績値

29年度末 32年度末
223床 → 301床 (+78床)

○地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

		(人/月)				
		平成28年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
安芸	定員※	0	0	0	0	-
	利用見込量※	0	0	0	0	0
	必要利用定員総数	0	0	0	0	-
中央	定員※	115	105	105	105	-
	利用見込量※	104	109	109	109	132
	必要利用定員総数	115	105	105	105	-
高幡	定員※	29	49	49	49	-
	利用見込量※	28	50	51	52	52
	必要利用定員総数	29	49	49	49	-
幡多	定員※	29	58	58	58	-
	利用見込量※	29	35	56	56	56
	必要利用定員総数	29	58	58	58	-
県計	定員※	173	212	212	212	-
	利用見込量※	161	194	216	217	240
	必要利用定員総数	173	212	212	212	-

※平成28年度の定員及び利用見込量は実績値

29年度末 32年度末
183床 → 212床 (+29床)

高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業支援計画の基本的な考え方 ～高知版地域包括ケアシステムの構築～

計画の位置付け

- ◇ 団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据えて、第5期、第6期計画では、地域の実情に応じ、医療・介護・介護予防・住まい・自立した日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を段階的に構築。
- ◇ 第7期は地域の実情に応じて地域包括ケアシステムを「深化・推進」させる段階と位置づけ、「高知版地域包括ケアシステム」の構築に向けて取組を推進する。

計画期間中の重点的な取り組みのポイント

Point① 介護予防の推進と生活支援サービスの充実

地域の実情に応じた介護予防のしくみづくり
総合事業の充実と生活支援サービス提供体制づくりへの支援

Point② 医療と介護の連携

円滑な在宅生活への移行に向けた医療と介護の連携

Point③ 認知症の人と家族への支援

認知症の早期の発見・診断・対応につながる体制の整備
認知症の人や家族を支えるしくみづくりの推進

Point④ 介護サービス基盤の整備

地域ニーズに応じた介護サービス提供の体制づくり

Point⑤ 介護人材の確保・定着促進

人材の定着促進・離職防止対策の充実
新たな人材の参入促進策の充実
人材確保の好循環の強化に向けた取組みの推進

Point⑥ 南海トラフ地震等災害対策

社会福祉施設における防災対策の推進
要配慮者の避難支援対策の推進

9\£È t œÉ` Æ]]]]!].]H#0! # 9
 É` É` \Ñ q\ÁÐ• lé " \»\ó\ö\õ) \|\^ô

